



試験区分・職種	採用人数	受験資格
事務職 (大学卒)	3人程度	昭和62年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人で、学校教育法による大学を卒業した人又は平成30年3月31日までに卒業見込みの人

- 試験日 第1次試験 **平成30年1月13日 (土)**
  - 試験会場 茨城町役場 (茨城県東茨城郡茨城町小堤1080)
  - 試験内容 教養試験、論文試験
  - 受付期間 **平成29年11月22日 (水) ~ 12月21日 (木)**  
平日 午前8時30分~午後5時15分
  - 受付手続 茨城町役場総務課にある申込用紙に記入のうえお申し込みください。申込用紙は郵便による請求も可能です。試験内容の詳細については、「試験実施案内」をご確認ください。試験実施案内は、町ホームページまたは茨城町役場総務課において取得できます。
- ※ 平成29年9月に実施した茨城町職員採用試験に申し込んだ方は本試験の申し込みをすることができません。

先輩職員の声

**こども課**  
**遠西 渉 (27)**  
私は現在、昨今の課題となっている保育士の処遇改善や待機児童解消のための業務に携わっています。多様な角度から人々の暮らしをサポートできるのも、行政職員として働く魅力だと思います。共に住み良い茨城町を築きましょう!

**保険課**  
**小松 碧 (25)**  
大学のゼミ研究で、人の温かさや自然の豊かさに触れたことがきっかけで入庁しました。町民の皆さんが安心してお手続きや相談事ができるよう、日々業務に励んでいます。地域の皆さんからの温かいお言葉などを直接受け取れるのも、働く魅力のひとつです!

**都市整備課**  
**金澤 慎一郎 (29)**  
茨城町にはポテンシャルがあります。私たちにポテンシャルを引き出す、企画力・実行力が求められています。皆さんが今まで学んできたこと、経験したことを活かして、私たちと一緒に茨城町をより良いものにしていきましょう!

【申込み・問合せ先】 〒311-3192 茨城県東茨城郡茨城町小堤1080  
茨城町役場総務課 人事グループ  
☎ 029-240-7125 (直通)



町内の各小・中学校では、地域の農家の方の指導のもと、農作物を育て収穫する農業体験を行っています。自らの手で食物を育て収穫する喜びを味わう、貴重な体験をした児童や生徒たちの感想を紹介します。

【問合せ先】 学校教育課 ☎ 029-240-7121 (直通)

**楽しかった米作り**

私達、青葉小学校五年生は、総合的な学習の時間に、農家の平澤さんのご指導のもと、バケツを使って米作りを行いました。六月には、苗植えをしました。平澤さんが用意してくれた土に、一株ずつ手で苗を植えていきました。私の祖父は米を作っていますが、私は田植えをしたことがなかったので体験できて良かったです。それから、毎日水の管理をして大切に育てました。十月六日にかまを使って稲かりをしました。だれもけがをせず楽しくできて良かったです。

この後、精米してお米になるそうです。自分で作った米はどんな味がするのかとても楽しみです。

**トウモロコシをそだててみる**

ぼくは、春にポップコーンになるトウモロコシのたねをまきました。三本めが出て、そのうち一本だけのこして、草もとりました。おがたさんにまわりの土をかけてもらい、トウモロコシは夏の間にごんぐんと大きくなって、ぼくたちのせよせいちようしました。

青葉小学校 五年三組 寺内 亜澄

葵小学校 二年一組 藤本 奏

青葉中学校 一年二組 坂場 勇斗

ぼくは、サツマイモの栽培や収穫という作業から二つのことを学びました。一つめは、作物を育てることの大変さです。JAの職員の方が畑を耕してくださったり、作業のやり方を教えてくださったりしたので、思ったより簡単にできました。しかし、草取りや芋掘りはとても大変でした。実際に作物を育てて、農業という仕事の大変さを知ることができました。さらに、農家の方は、少ない人数で僕たちと同じ作業を行っているのだなと考えると、尊敬の気持ちも生まれました。

二つめは、収穫するときの嬉しさや楽しさです。芋掘りという作業で、収穫できたときの喜びや嬉しさは、今までの苦勞を忘れてしまうかのようでした。また、今回は学年で協力して作業をしたので、学年全体がえのない体験になりました。